平成30年7月2日　部長会議の概要

場　所　市役所４階政策会議室
出席者　市長、宍戸副市長、教育長、企画部長、行政経営担当部長、危機管理担当部長、
総務部長、市民生活部長、経済環境部長、農地利用担当部長、保健福祉部長、子ども部長、
都市部長、国県事業推進担当部長、土木部長、消防長、議会事務局長、教育部長

［協議事項］

(1) 産業能率大学との連携・協力に関する包括協定について［企画部］

・産業能率大学との連携・協力に関する包括協定について協議するとともに、庁内意見の提出を依頼した。

［報告事項］

(1) 平成29年度伊勢原市情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況について［総務部］

・平成29年度中の情報公開請求件数等及び個人情報の開示請求件数等について報告した。

(2) 平成30年度伊勢原市総合防災訓練実施計画(案)について［企画部］

・平成30年8月26日に実施する総合防災訓練の実施計画（案）について報告した。

(3) 平成30年住宅・土地統計調査実施に伴う指導員の推薦について［企画部］

・平成30年10月１日を期日として実施される平成30年住宅・土地統計調査について報告するとともに、各部からの指導員の推薦を依頼した。

［指示事項等］

○市長

・夏休みの期間となり、暑い日が続くが職員の健康管理には十分気をつけてながら日頃の業務に当たってもらいたい。
・早い梅雨明けによる猛暑や多発する地震など異常事態が続いており、また、今後台風シーズンも到来する。防災訓練が予定されているが、いざというときの備えをしっかりとしてもらいたい。
・大阪府北部の地震ではブロック塀の損壊等これまでの教訓が生かされていないところもあった。学校施設以外にも通学路のブロック塀などについて、行政が把握するだけではなく、地元とも協力し合い、みんなで知恵を絞りながら、安全・安心のまちづくりを進めてもらいたい。
・問題を抱えるケースなどは、業務をスムーズに遂行するためにも、庁内全体での情報共有が必要である。ケースによっては情報交換の場として部長会議を活用してほしい。
・道路の陥没など施設の老朽化など施設の老朽化による問題が様々な箇所で見受けられるようになっている。これまでと同様に見るのではなく、様々な角度から注意深く確認するなど、早期に問題を発見し解決できるよう注意を払ってもらいたい。

以　上